



## 2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月13日

上場会社名 フルテック株式会社  
コード番号 6546

上場取引所

東・札

URL https://www.fulltech1963.com

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古野 重幸  
社長執行役員問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 田中 康之 (TEL) (011)-222-3572  
管理本部長兼経営企画室長

四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年12月期第3四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	9,399	6.2	295	—	331	533.8	206	—
2022年12月期第3四半期	8,851	4.5	△28	—	52	△89.6	13	△95.8

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 271百万円( —%) 2022年12月期第3四半期 17百万円( △95.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	38.43	—
2022年12月期第3四半期	2.58	—

(注) 1. 2023年12月期第3四半期の親会社株主に帰属する四半期純利益及び包括利益の対前年同四半期増減率は1,000%以上となるため記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	11,895	6,274	52.7
2022年12月期	10,843	6,153	56.7

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 6,274百万円 2022年12月期 6,153百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	10.00	—	18.00	28.00
2023年12月期	—	10.00	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	21.00	31.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(2023年11月13日)公表いたしました「創業60周年記念配当の実施(配当予想の修正)に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 2023年12月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当18円00銭 記念配当3円00銭

## 3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	8.9	370	425.8	400	148.0	170	80.8	31.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年12月期 3 Q	5,367,800株	2022年12月期	5,367,800株
② 期末自己株式数	2023年12月期 3 Q	150株	2022年12月期	150株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年12月期 3 Q	5,367,650株	2022年12月期 3 Q	5,367,650株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(収益認識関係)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済社会活動の正常化が一段と進み、緩やかな回復基調が続きました。その一方で、ウクライナ情勢の長期化による原油価格・原材料価格の高騰や世界的な物価上昇等により、その先行きは依然として不透明な状況であります。

このような状況の中、当社グループは新規部門の収益改善、ストック市場へのアプローチの強化及び生産性の向上に取り組んでまいりました。新規販売においては収益改善のため、選別受注・採算管理の強化を継続するとともに、仕入価格の上昇に対する適正な価格転嫁に努めております。また、収益基盤であるストック市場においてはリニューアルの受注推進及び「Fi-R」(IoTを活用し、従来の年3回から年1回点検を可能とする保守サービス)の浸透、保守契約率の向上に注力しております。

以上の結果、売上高は9,399百万円(前年同四半期比6.2%増)、営業利益は295百万円(前年同四半期は28百万円の営業損失)、経常利益は331百万円(前年同四半期比533.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は206百万円(前年同四半期比1,392.1%増)となりました。

なお、前第3四半期連結累計期間は工事損失引当金の見積り方法変更により、工事損失引当金繰入額223百万円を売上原価に計上しましたが、この変更による影響は前期一過性のもの(当第3四半期連結累計期間の工事損失引当金繰入額は△25百万円(△は戻入額))であることから大幅な増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 自動ドア関連

リニューアル受注が好調に推移し、保守契約台数も堅調に増加していることから、売上高は6,183百万円(前年同四半期比4.9%増)となりました。利益につきましては、リニューアル売上の増加及び工事損失引当金繰入額の減少(前年同四半期比92百万円減)等により、セグメント利益(営業利益)は1,541百万円(前年同四半期比13.2%増)となりました。

#### ② 建具関連

好調な受注状況が継続しており、売上高は2,690百万円(前年同四半期比4.9%増)となりました。利益につきましては、工事損失引当金繰入額の減少(前年同四半期比155百万円減)及び連結子会社の工場稼働率の向上等により、セグメント損失(営業損失)は122百万円(前年同四半期は377百万円のセグメント損失(営業損失))となりました。

#### ③ その他

セキュリティゲートの大型物件の売上計上により、売上高は525百万円(前年同四半期比34.0%増)、セグメント利益(営業利益)は43百万円(前年同四半期比13.5%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産額は、11,895百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,052百万円の増加となりました。これは現金及び預金が1,032百万円増加したこと等によるものであります。

負債総額は、5,621百万円となり、前連結会計年度末と比べ931百万円の増加となりました。これは長期借入金が481百万円、賞与引当金が191百万円、短期借入金が122百万円、未払法人税等が80百万円増加したこと等によるものであります。

純資産総額は、6,274百万円となり、前連結会計年度末と比べ121百万円の増加となりました。これは配当金150百万円の支払、親会社株主に帰属する四半期純利益206百万円の計上に加え、その他有価証券評価差額金が58百万円増加したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては2023年2月10日の「2022年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,813,092	2,845,354
受取手形及び売掛金	1,583,361	1,407,603
電子記録債権	545,313	576,066
仕掛品	1,513,933	1,545,299
原材料及び貯蔵品	252,264	266,273
その他	657,315	487,878
貸倒引当金	△1,678	△1,466
流動資産合計	6,363,603	7,127,008
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,377,796	1,486,141
土地	1,414,325	1,414,325
その他（純額）	93,951	157,654
有形固定資産合計	2,886,074	3,058,121
無形固定資産		
その他	569,025	551,973
無形固定資産合計	569,025	551,973
投資その他の資産		
その他	1,044,386	1,179,058
貸倒引当金	△19,936	△20,168
投資その他の資産合計	1,024,449	1,158,889
固定資産合計	4,479,548	4,768,984
資産合計	10,843,152	11,895,993

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,157,677	1,140,512
電子記録債務	1,412,293	1,348,607
短期借入金	27,992	150,168
未払法人税等	51,742	132,675
賞与引当金	-	191,685
製品保証引当金	2,006	2,138
工事損失引当金	254,550	216,560
その他	1,263,424	1,438,564
流動負債合計	4,169,685	4,620,912
固定負債		
長期借入金	43,356	524,813
役員退職慰労引当金	272,820	289,212
退職給付に係る負債	185,035	171,194
その他	19,179	15,282
固定負債合計	520,390	1,000,502
負債合計	4,690,075	5,621,414
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	329,304	329,304
資本剰余金	289,864	289,864
利益剰余金	5,447,595	5,503,590
自己株式	△232	△232
株主資本合計	6,066,531	6,122,526
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	117,211	175,301
退職給付に係る調整累計額	△30,667	△23,249
その他の包括利益累計額合計	86,544	152,051
純資産合計	6,153,076	6,274,578
負債純資産合計	10,843,152	11,895,993

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	8,851,798	9,399,759
売上原価	6,264,865	6,469,706
売上総利益	2,586,933	2,930,052
販売費及び一般管理費	2,615,161	2,634,811
営業利益又は営業損失(△)	△28,228	295,241
営業外収益		
受取利息	49	63
受取配当金	9,045	10,050
貸倒引当金戻入額	193	-
作業くず売却益	18,618	18,057
保険解約益	45,130	-
その他	9,768	9,684
営業外収益合計	82,807	37,856
営業外費用		
支払利息	785	1,425
リース解約損	-	320
解決金	1,547	-
その他	5	272
営業外費用合計	2,338	2,017
経常利益	52,240	331,080
特別利益		
固定資産売却益	100	-
投資有価証券売却益	-	1,072
特別利益合計	100	1,072
特別損失		
固定資産除却損	708	3,131
投資有価証券評価損	646	2,534
特別損失合計	1,354	5,665
税金等調整前四半期純利益	50,985	326,487
法人税、住民税及び事業税	149,023	182,960
法人税等調整額	△111,863	△62,761
法人税等合計	37,160	120,198
四半期純利益	13,825	206,288
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,825	206,288

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	13,825	206,288
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,044	58,089
退職給付に係る調整額	7,746	7,417
その他の包括利益合計	3,702	65,507
四半期包括利益	17,528	271,796
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,528	271,796



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	自動ドア関連	建具関連	計		
売上高					
一時点で移転される財又はサービス	3,205,981	2,565,945	5,771,927	330,727	6,102,654
一定の期間にわたり移転されるサービス	2,687,517	—	2,687,517	61,626	2,749,143
顧客との契約から生じる収益	5,893,499	2,565,945	8,459,445	392,353	8,851,798
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	5,893,499	2,565,945	8,459,445	392,353	8,851,798
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	15,000	15,000
計	5,893,499	2,565,945	8,459,445	407,353	8,866,798
セグメント利益又は損失(△)	1,361,640	△377,717	983,922	37,936	1,021,859

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「駐輪システム事業」、「環境機器事業」、「セキュリティ事業」、「付帯事業」、「商品販売事業」等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	983,922
「その他」の区分の利益	37,936
全社費用(注)	△1,124,380
棚卸資産の調整額	47,292
その他の調整額	27,000
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△28,228

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	自動ドア関連	建具関連	計		
売上高					
一時点で移転される財又はサービス	3,447,693	2,690,734	6,138,428	464,959	6,603,388
一定の期間にわたり移転されるサービス	2,735,580	—	2,735,580	60,790	2,796,370
顧客との契約から生じる収益	6,183,274	2,690,734	8,874,009	525,749	9,399,759
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	6,183,274	2,690,734	8,874,009	525,749	9,399,759
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	19,559	19,559
計	6,183,274	2,690,734	8,874,009	545,309	9,419,319
セグメント利益又は損失(△)	1,541,819	△122,446	1,419,373	43,040	1,462,413

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「駐輪システム事業」、「環境機器事業」、「セキュリティ事業」、「付帯事業」、「商品販売事業」等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,419,373
「その他」の区分の利益	43,040
全社費用(注)	△1,171,701
棚卸資産の調整額	△22,470
その他の調整額	27,000
四半期連結損益計算書の営業利益	295,241

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。